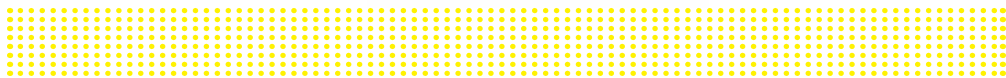
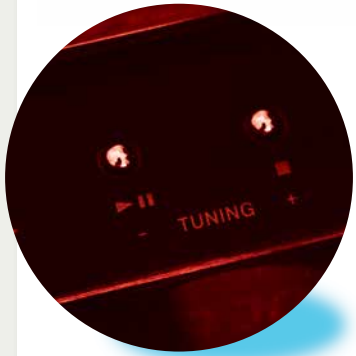


The Power of Media:

責任ある持続可能な生活

画像と教材 アクティブメソッドツールキット6





The Power of Media

RESPONSIBLE AND SUSTAINABLE LIVING

Images and Objects

Active Methodology Toolkit 6



First published in 2015 by PERL - Partnership for Education and Research about Responsible Living. Hedmark University College, Hamar, Norway
www.livingresponsibly.org

ISBN 978-82-7671-960-4



With the support of the Erasmus Academic Networks of the European Union.

This project have been funded with support from the European Commission. This publication reflects the views only of the authors, and the Commission cannot be held responsible for any use which may be made of the information contained therein.



This resource is part funded by the CDET B Curriculum Development Unit, Ireland. This resource is also part funded by the Department of Education and Skills, Ireland, as part of its contribution to the UN Decade of Education for Sustainable Development 2005-2015.

COPYRIGHT © 2015 WITH THE AUTHORS.

Editors:

Miriam O'DONOGHUE, CDET B Curriculum Development Unit, Dublin, IRELAND
Gregor TORKAR, Institution EGEA & Faculty of Education University of Ljubljana, SLOVENIA
Helen MAGUIRE, Home Economics Department, St Angela's College, Sligo, IRELAND
Lenka MUZICKOVA, Generation Europe, o. s., CZECH REPUBLIC

Authors - PERL Work Group Members:

Miriam O'DONOGHUE, CDET B Curriculum Development Unit, Dublin, IRELAND
Gregor TORKAR, Institution EGEA & Faculty of Education University of Ljubljana, SLOVENIA
Helen MAGUIRE, Home Economics Department, St Angela's College, Sligo, IRELAND
Victoria W. THORESEN, Hedmark University College, Hamar, NORWAY
Nuno MELO, Lisbon Higher School of Education, PORTUGAL
Lenka MUZICKOVA, Generation Europe, o. s., CZECH REPUBLIC
Vija DISLERA, Latvia University of Agriculture, Latvian Association of the Teachers of Practical Subjects (PMPMA), LATVIA
Irena ZALIENSKIENE, Vilnius Pedagogical University, LITHUANIA

Design and layout:

Veronika HROZINKOVA

Acknowledgements:

The editors would like to extend their appreciation and thanks to Finola Butler, Ando Kiidron, Angela Corcoran and Eva Hornung for their help with the media competition entries and the preparation of the photographs for this toolkit.

Photographs:

Acknowledgements can be found on the reverse of each photograph.

Supported by:



Hedmark University College



目次

4	はじめに
4	このツールキットの焦点
4	持続的で責任ある生活のための教育
5	責任ある生活に関する教育と研究のためのパートナーシップ(PERL)
5	多重知能理論
6	アクティブティーチングとラーニング
8	導入メディア・アクティビティ:さまざまな形態やスタイルによる表現
11	映画・動画のアクティビティ:多様な視点
12	映画・動画のアクティビティ:キーワード
13	音楽と歌のアクティビティ:歌の歌詞
14	創造性・物語のアクティビティ:漫画の作成
16	映画・動画のアクティビティ:字幕
17	メディアコンペ・アクティビティ:撮影、作文、スナップ
19	メディアコンテスト受賞作品2014年
33	評価・振り返り
33 アクティビティ1:生徒と教師への内省的質問
33 アクティビティ2:テキストメッセージ
33 アクティビティ3:予測
33 アクティビティ4:内省的つながり
34 アクティビティ5:前はこう思っていたけど今は、、、
34 アクティビティ6:出発チケット
35	参考文献

はじめに

責任ある持続可能な生活について教え、学ぶには、かなり複雑なテーマの導入と展開を必要とすることが多くあります。メディアは、教育と学習をサポートし強化する有効な方法です。このツールキットでのメディアは、コミュニケーション媒体として、生徒が学習に効果的に取り組み、反応し、クラス内で有意義なディスカッションを生み出すためのツールとして使用されます。

適切に選択されたメディアとアクティビティを活用して、次のことが可能です：

- 持続的な責任ある生活のテーマを身近に、適切な形態で効率的に教えることができます。
- マルチモーダルな学習体験を提供し、生徒の多様な性格や生活に合わせるすることができます。

今日の飛躍的な技術革新のおかげで、教師や生徒が利用できるメディアは多種多様です。このツールキットのアクティビティは、主に視聴覚メディア（動画クリップ、映画、生徒が作成した動画、音楽、曲、ポッドキャスト）、そして印刷メディア（画像、写真、新聞記事、雑誌記事、ブログ）を使いますが、その他のメディアを適用することもできます。



このツールキットの焦点

このツールキット「メディアの力：責任ある持続可能な生活」は、PERLによって開発された「画像と教材」アクティブメソッド・ツールキットの6作目です。6つのツールキットはすべてPERLのWebサイトにあり、複数言語で利用可能です。 www.livingresponsibly.org

このツールキットは：

- 責任ある生活と持続可能な開発に関するテーマについて学ぶにあたり、教育および学習戦略の重要な一部として、さまざまなメディアの活用に焦点を当てています。
- 責任ある持続可能な生活と多重知能理論に関する背景情報を提示します。
- 多様なメディアを使用して、さまざまな能動学習と学習アクティビティを提供します。

責任ある持続可能な生活のための教育

ここ数十年にわたり、人類は生活を豊かにする開発の恩恵を受けてきましたが、前例のない環境変動も引き起こしました。1992年にリオデジャネイロで開催された地球サミットで、人類は地球環境への負荷を減らすよう問いかけられました。集まったリーダーたちは、持続可能な開発を達成するためアジェンダ21を採択しました。アジェンダ21は、喫緊の環境問題と開発課題に取り組み、持続可能な開発の長期目標を達成するとともに、将来の課題に備え世界を準備することを目的としています。「持続可能性」はしばしば「持続可能な開発」と同じ意味で使用されますが、「開発」という言葉は、人間にとって質的改善を意味します。「持続可能な開発」とは、多様な解釈をされる多次元概念です。

- …… 「将来の世代がニーズを満たす能力を損なうことなく、現在のニーズを満たす開発」(Our Common Future, 1987)。
- …… 持続可能な開発のための教育を通して、すべての人が持続可能な未来を形成するために必要な知識、スキル、態度、価値観を身に付けることができます。持続可能な開発のための教育とは、教育と学習に持続可能な開発に関する主要なテーマを含めることを意味します。気候変動、災害リスクの軽減、生物多様性、貧困の撲滅、持続可能な消費などです。また、学習者が行動を変え、持続可能な開発のために行動を起こすように動機づけ、力づける参加型の教育および学習方法も必要です (UNESCO, 2015)。
- …… 責任ある生活には、現在の優先順位の再考、人間関係の再定義、既存の経済・社会・生態学的課題への社会の対処方法の変革、そして科学と社会の対話の強化が含まれます (PERL, 2015)。
- …… 責任ある生活のための教育は、これらすべての機会を提供し、より広い分野における情報の再学習と再編成が含まれます。現在、世界中の人々が広範囲で攻撃的な宣伝に常にさらされており、解釈のため分析力、振り返り、思考力を一層深める必要があります。責任についての学習にはコミュニケーションスキル、意思決定スキル、問題解決スキル、創造性、変化への対応という5つの基本的なスキルが不可欠です (PERL, 2015)。

責任ある生活に関する教育と研究 のためのパートナーシップ (PERL)

PERLは、50か国以上140以上の機関の教育者と研究者のパートナーシップで、市民が責任ある持続可能なライフスタイルを送ることができるように取り組んでいます。意識の高い消費者と活動的の市民の日々の選択の中に変化を促す力があります。個人レベルでも、政府や企業とともに、気候変動、金融不安、貧困、健康など、地域だけでなく世界的な問題に影響を与えることができます。PERLは、消費者の市民性、持続的消費のための教育、社会イノベーション、持続可能なライフスタイルに焦点を当て、責任ある生活のための教育の推進を目指しています。詳細はPERLのウェブサイトを参照してください。

多重知能理論

クラス内のアクティビティを計画・作成するときは、さまざまなアプローチと課題を含め、学習者一人ひとりの個性に留意することが重要です (Kolb, 1983; Dunn & Dunn, 1987; Fleming, 1995; Briggs & Myers, 1997)。

多重知能理論 (Gardner, 1983)は、生徒の知覚と理解について長年使われているモデルです。ガードナーの理論は当時、口語-言語、論理-数学、視覚-空間、身体-運動感覚、音楽、対人、個人・自然主義的知性の7つの知性を挙げ、8番目として自然主義的知性が追加され、今後も追加される可能性があります。

ガードナーは、8つの知性により、生徒が情報を吸収、維持、操作して理解につなげるためのさまざまな方法を提案しています (Veenema & Gardner, 1996)。多重知能理論は、生徒の参加と達成感を高めるため様々な知性にアピールし、クラス内の指導、戦略、アクティビティ、評価を構築する世界中の教育者から大きな関心を集めています。

ガードナーは最近、多重知能が学習スタイルではないことを警告し、教師に「個別化」(一人ひとりの生徒を知ること)と「複数化」(さまざまな方法で情報を提示すること)をアドバイスしています (Gardner, 2011)。

このツールキットは、責任ある生活と持続可能な生活のテーマをまとめるためにメディアを使って教師にさまざまなアクティブラーニング・アクティビティを提供し、複数化を支援することを目的としています。ガードナーの最新の著書は「アプリ世代：現代の若者がデジタル世界でアイデンティティ、交わり、想像力をナビゲートする方法」です (Gardner & Davis, 2013)。

アクティビティーチングとラーニング

一人ひとりの生徒の知性をどう最大限に活用すればいいでしょうか？この表は現在特定されている知性のタイプをまとめ、それぞれの知性を刺激するアクティビティを提案します。

知性のタイプ	口語・言語的	論理・数学的	視覚・空間的	身体・力学的
各知性のタイプの説明	言葉で考える 言語と言葉の使い方が得意	数字・理論・分析が好き	情報を絵や画像として考え処理する 視覚的に優れ手先が器用	現象を身体・触感・動きで理解する 活動・体操・身体的ジャスチャーに反応する
知性のタイプごとのアクティビティ	物語 ドラマ ディベート プレゼン 話を聞く リサーチ ジャーナルやブログを書く 新聞や雑誌記事を読む	問題解決 クリティカルな思考 計測 コーディング 分類 データ収集 金銭の計算	図表やフローチャート 写真撮影 ストーリーボード ポスター・壁画・コラージュ 絵画・スケッチ・漫画・イラスト 視覚化 ビジュアルパズル	ロールプレイ ミームやシャレード ドラマとダンス 実験を行う 見学旅行 体育アクティビティ クラフト 協調的グループワーク

ミュージカル	インター パーソナル	イントラ パーソナル	自然派	知性のタイプ
音や音楽を通して考え、感じ、情報を処理する。	他者と効果的に交わり、関係をもつ自然な能力。 他人の気分、感情、動機を区別することができる。	自分の感情や個人的な動機に敏感。 自分の考え、態度、反応を把握している。	環境に自然な関心を持ち、その調和を尊重する。 地球上の将来の世代に関心を持っている。	それぞれの知性の タイプの説明
歌唱 ラップ ライム 楽器演奏 バックグラウンドミュージック 反復パターン	ピアティーチング 共同で編集 討論 協調的学習 インタビュー グループワーク クラブを発足 社会的意識 紛争の仲介	パーソナルな対応 パーソナルな内省 個人研究とプロジェクト 個人で目標を設定する ジャーナル記録をつける 個人で読書 自律的にプロジェクトの方向性を選択する	アクティブキャンペーンの企画および参加 ガーデニング 外で読書 生息地観察、鳥類や動物の観察、写真撮影 顕微鏡を使う 解剖 自然産物やオブジェクトの収集	それぞれの知性の タイプに関連する アクティビティ

適応的教師のビジョン (2015)、Garnet (2006)



導入メディアアクティビティ：

様々な形式とスタイルによる 表現

学習目標

このアクティビティは、責任ある持続可能な生活に関連するテーマを提示、議論、探索、そして対応するために、さまざまなメディアのクリエイティブな活用方法を示すことを目的としています。並行して使用するアプローチは、生徒のさまざまな学習スタイルと関心にに基づきテーマやトピックのより深い探求を提供するのに役立ちます。

必要な教材と準備

- 責任ある持続可能な生活を取り上げた短編小説、雑誌記事、写真、動画など。
- このツールキットのアクティビティカードのセット(18枚)。教師はセットから最適なカードを選択します。例えば、短編小説を読んでいるときは、短編小説を書くカードを省くことができます。
- 紙、絵の具、コンピューターなど、選択したアクティビティに必要な材料

アクティビティの手順

- 1 教師は、選択したメディアを使用して、トピック・テーマを生徒と共有します。例えば、短い動画を再生したり、ストーリーを読んだりします。生徒にそれを見たり、聞いたり、メモを取ったりするよう指示します。
- 2 次に、教師はトピック・テーマに関する短いディスカッションまたはQ&Aを促します。選択したメディアおよびトピック・テーマに沿って行います。
- 3 生徒を約4人のグループに分け、クラスで提示・共有された内容について考えてもらいます。各グループにアクティビティカードを1枚ずつ配りタスクを与えます。指示されたメディアを使って答えます。または、2枚以上のカードを渡して、グループがカードを選択することもできます。
- 4 制限時間の後、生徒は回答を共有します。
- 5 いくつかの重要な質問に答えながら、生徒に自分の回答を分析してもらいます。
 - 異なるグループ間で、どのような見解やアイデアが出ましたか？類似点は？相違点は？
 - アイデアや考えを表現するためにさまざまなメディアを使用して、びっくりしたりショックを受けたことはありましたか？
 - さまざまなメディアを使用して責任ある持続可能な生活について学ぶことは、興味深いでしたか？よりクリエイティブな方がいいですか？違いは何ですか？どう違いますか？

評価・振り返り

評価と振り返りのアイデアは、ツールキットの後半にあります。

CDのカバーを デザインする

提示されたメディア
アイテムのテーマに
リンク

短い詩を書く

提示されたメディア
アイテムのテーマに
リンク

ポスターを作る

提示されたメディア
アイテムのテーマに
リンク

短い動画を作る

提示されたメディア
アイテムのテーマに
リンク

新聞の見出しを 書く

提示されたメディア
アイテムのテーマに
リンク

児童書むけ漫画の ストーリーを作る

提示されたメディア
アイテムのテーマに
リンク

短い雑誌記事を書 く

提示されたメディア
アイテムのテーマに
リンク

一番の歌詞のみを 作詞する

提示されたメディア
アイテムのテーマに
リンク

1枚か複数枚の写真を 撮影し、キャプション をつける

提示されたメディア
アイテムのテーマに
リンク

WEBページを 作る

提示されたメディア
アイテムのテーマに
リンク

広告を作る

提示されたメディア
アイテムのテーマに
リンク

マインドマップを 作る

提示されたメディア
アイテムのテーマに
リンク

場面を書き 演技する

提示されたメディア
アイテムのテーマに
リンク

物語を書き 伝える

提示されたメディア
アイテムのテーマに
リンク

ラジオのための短い ニュースを書く

提示されたメディア
アイテムのテーマに
リンク

ミニ電子書籍を 作る

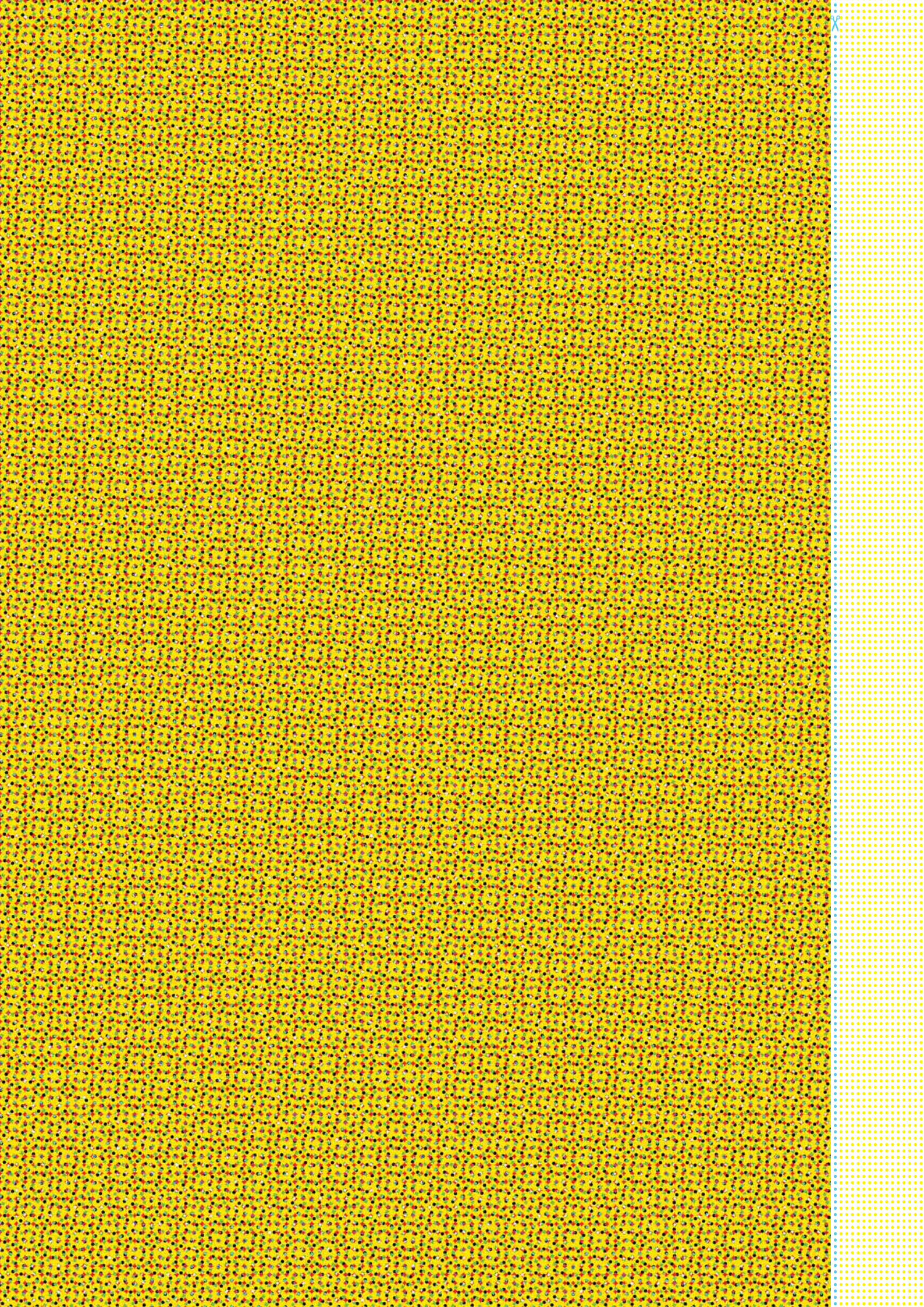
提示されたメディア
アイテムのテーマに
リンク

短い文を書く 「人生の1日…」

提示されたメディア
アイテムのテーマに
リンク

絵を描く

提示されたメディア
アイテムのテーマに
リンク



映画・動画アクティビティ：

多様な視点



学習目標

このアクティビティは、責任ある持続可能な生活に関する特定の課題についてさまざまな視点を示すことを目的としています。生徒はディスカッションを通してさまざまな動画を評価し、クリティカルなアプローチで分析をします。

必要な教材と準備

…… 関連するトピックに関する異なる視点の短い動画2本以上。例えば、安いローンの広告と借金に陥った家族のレポート、製紙業と地域の樹木種の絶滅などを対比させた環境動画、交通を改善するための街灯の設置、安全性と光害、世界の貧困と肥満など。

アクティビティの手順

- 1 教師は生徒に短い動画を2本見せます。視聴する間に動画にコメントしたり、話し合ったりしないでください。生徒は両方の動画を見て、必要に応じてメモを取ります。
- 2 動画を見た後、グループに分かれて動画を分析し、いくつかの重要な質問に答えます。
 - …… それぞれの動画の主題は何ですか？
 - …… 動画では、類似点や対照的な点がありましたか？
 - …… 驚いたりショックだった内容がありますか？
 - …… 責任ある持続可能なライフスタイルのために、動画で提示された課題の解決策がどのように役立つかを提案しましょう。
 - …… 身近な日常生活に見られる他のジレンマを考えてみましょう。責任ある持続可能な生活への繋がりをを見つけることができますか？
 - …… グループ内で個々の視点をどのように比較しましたか？類似点はありましたか？相違点はありますか？
 - …… 人の意思決定プロセスに影響を与える要素は何ですか？
 - …… 意思決定プロセスの一部としてクリティカルな思考はどのように使われますか？
- 3 次に、クラス内でディスカッションをし、グループごとに要点と調査結果を話してもらいます。

評価・振り返り

評価と振り返りのアイデアは、ツールキットの後半にあります。





映画・動画アクティビティ：

キーワード

学習目標

このアクティビティの目的は、責任ある持続可能な生活に関連するキーワードのテーマが、映画内でどのように結び付けられたり描写されているかを生徒が探求することです。

必要な教材と準備

教師がA4の紙に特定のキーワードを書きます。各キーワードがA4ページ全体になるようにします。

キーワードの例

……自然	…… 貧困	…… 交通	…… 犯罪
…… 汚染	…… メディア	…… 消費	…… 病気

A4に印刷されたキーワードを約4つに切り分けて、簡単なパズルを作成します。各生徒に1ピースずつ行き渡るように十分な数を準備します。

アクティビティの手順

- 1 紙をバラバラにして、生徒に配布します。
- 2 生徒はキーワードを探するため、他の生徒たちとチームを組みます。
- 3 各グループでキーワードが登場するできるだけ多くの映画を考えてみます。それぞれのキーワードが各映画でどのようにつながっているか、描写されているかについて簡単な説明をします。
 - …… それは映画のメインテーマですか？
 - …… それは映画のストーリーの背景にありますか？
 - …… どの視点から描写されていますか？
 - …… テーマに関する現在の見解は映画で示されているものとは異なりますか？変更されていますか？映画から、それぞれに視点について何を学ぶことができますか？
 - …… 責任ある持続可能な生活
 - …… 責任ある持続可能な生活におけるメディアの役割
- 4 各グループに、考えやアイデアを発表してもらいます。

キーワード「メディア」の例

- …… 大統領の男：記者がウォーターゲートのスキャンダルを調査する；メディアの肯定的な役割；
- …… ワグ・ザ・ドッグ：選挙の直前に、ハリウッドのプロデューサーが大統領のセックススキャンダルを隠すため、ありもしない戦争を作り出す；世論を操作することがいかに簡単であるかの例；
- …… ソーシャルネットワーク：映画のメインピックはメディア；今日最も成功しているソーシャルネットワークの設立を紹介；
- …… セックス・アンド・ザ・シティ：ニューヨークの女性新聞記者についてのシリーズと映画；。新聞の仕事はとても楽で、ストレスの少ない仕事に見える；
- …… グッドモーニング・ベトナム：ベトナム戦争におけるアメリカのラジオDJ；彼のラジオ番組で使われるコメディやニュースは、基地から検閲を受けていた。

応用

このアクティビティは、歌、新聞や雑誌記事、本、テレビ番組、YouTubeクリップなど他のメディアを使うこともできます。アクティビティを宿題として行うこともでき、生徒はインターネットで調べてリストを作ることもできます。

評価・振り返り

評価と振り返りのアイデアは、ツールキットの後半にあります。

音楽と歌のアクティビティ：

歌の歌詞



学習目標

このアクティビティは、さまざまな時代の歌の歌詞を使って、責任ある持続可能な生活につながる日常生活の課題への意識を高めることを目的としています。

必要な教材と準備

- …… 国の歴史上さまざまな時代の母国語の歌
- …… 画像・写真一組。画像はPERLの画像および教材ツールキット1～5にあります。ツールキットは、オンラインのPERLウェブサイトにあります。自分で作ったり、インターネットや古い雑誌や新聞からのものでも構いません。
- …… 各グループごとに大きな紙
- …… 鉛筆、はさみ、のり
- …… オーディオプレーヤー
- …… 生徒がアクティビティ中に必要なものを収集できるステーションを設置し、画像や紙などを入れます。

アクティビティの手順

- 1 生徒をグループに分けます。
- 2 教師は曲を再生します。曲が再生された後、生徒たちはグループごとに曲のストーリーとメッセージに隠された責任ある持続可能な生活のあらゆる側面を表す画像のコラージュを作成します。既存の画像に適切なものが見つからない場合は、自分で絵を描いて文章を追加することもできます。
- 3 生徒はコラージュを見せあい、歌に隠されたメッセージが責任ある持続可能な生活をどう描いているかについて話し合います。会話に適切な質問には次のようなものがあります：
 - …… この曲は、日常のどのような課題に取り組んでいますか？
 - …… これらの課題は、持続可能で責任あるライフスタイルにどのように関連していますか？
 - …… 取り上げられた課題に対する実感はありますか？説明できますか？
 - …… 現在の時代と設定に合わせるには、どのように曲を変更または適応させますか？
 - …… 曲では、どのような類似点や相違点がありましたか？
 - …… 同じ課題に取り組んでいる現代の曲はありますか？
 - …… あなたの信念や態度を表現する方法は他にありますか？
 - …… 議論された課題を改善・克服する方法は何ですか？
 - …… 個人的になにかできると思いますか？他の人ができることはありますか？
- 4 時間があまったら別の曲を再生して、上記のプロセスを繰り返します。

応用

- …… このアクティビティは詩を使ってでもできます。
- …… 曲は、次の方法でタイムラインにプロットすることもできます：
 - …… 曲が説明している時代をマークする
 - …… 曲の名前と時代をタイムラインに書き込む
 - …… 画像で時代を簡単に説明し、曲を表す画像をタイムラインに追加する

評価・振り返り

評価と振り返りのアイデアは、ツールキットの後半にあります。



造性・ストーリーテリングアクティビティ：

マンガの作成

学習目標

このアクティビティは、創造性とストーリーテリングをサポートすることを目的としています。生徒は、責任ある持続可能な生活を反映したマンガを共同で作成します。

必要な教材と準備

- …… 「ウォッチ」という題のPERL2013年コンテスト優勝動画。PERLのウェブサイトにはリンクがあります。
- …… 動画からの画像と吹き出しをまとめたA3のワークシート
- …… 各グループ用のはさみ、のり、ペン
- …… 動画クリップを再生するAV機器

アクティビティの手順

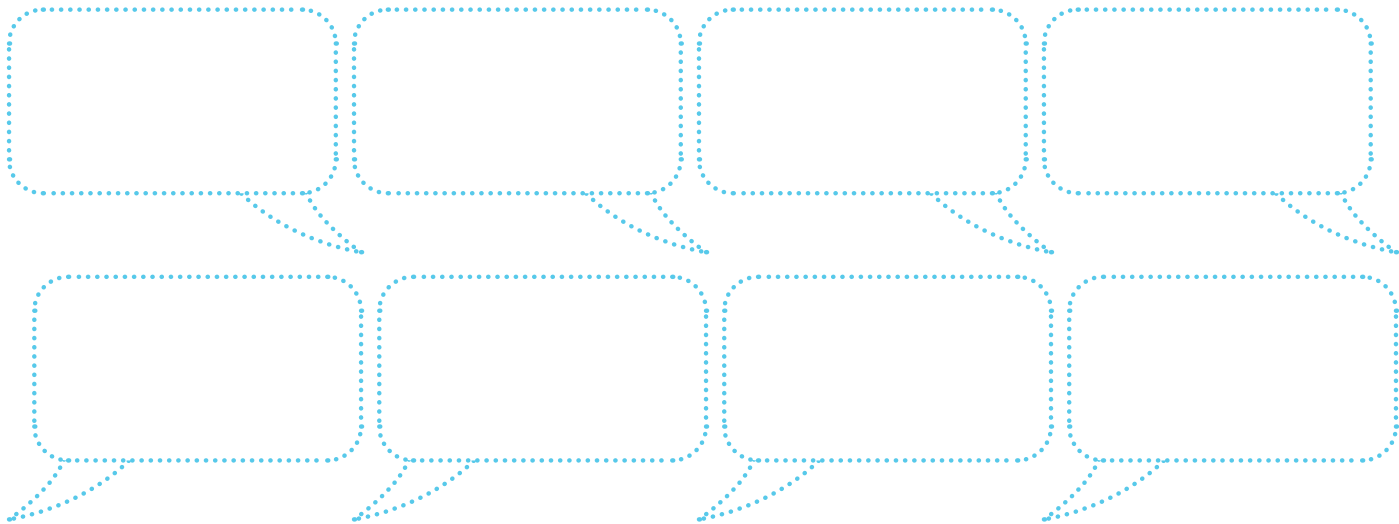
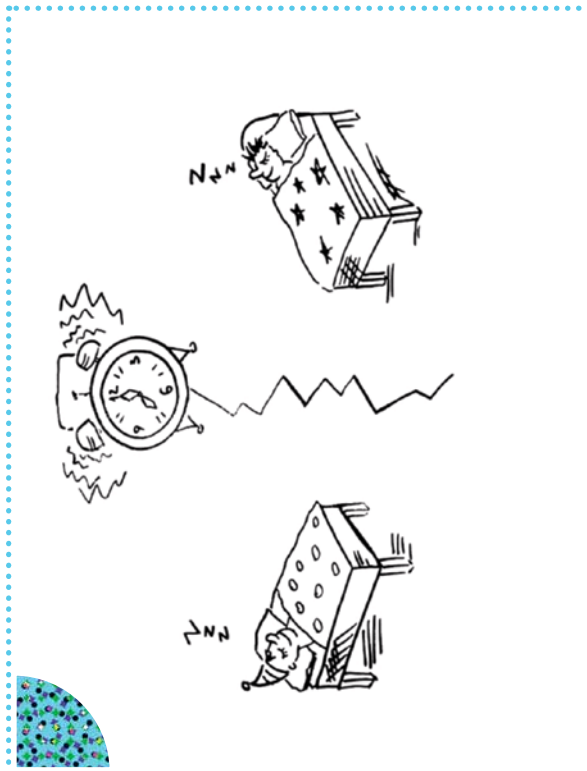
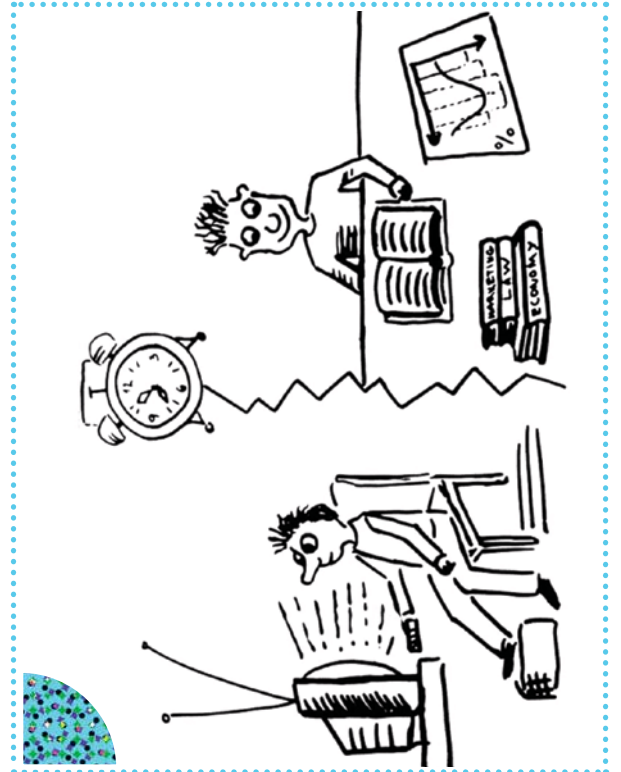
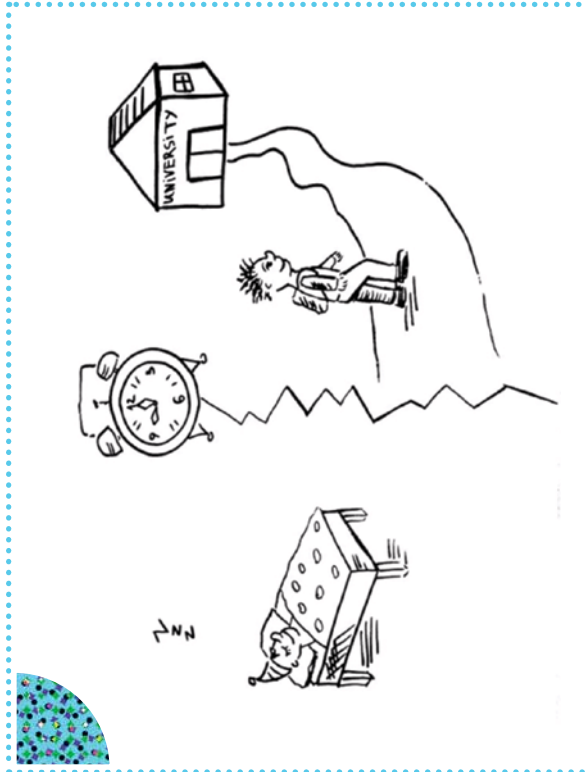
- 1 3～4人のグループを作ります。
- 2 各グループに動画からの画像と吹き出しをまとめたワークシートを配布します。ワークシートに示されているように切り離します。
- 3 生徒はマンガ形式で責任ある持続可能な生活についての物語に結末を作ります。物語の始まりとして動画からの画像を使い、適宜吹き出しを追加していきます。
- 4 生徒たちは自分たちが作成したマンガを発表します。その後、責任ある持続可能な生活の概念についての生徒が理解したことについてディスカッションをします。
- 5 授業の最後に、教師はPERL2013年コンテストの優勝動画を見せてオリジナルストーリーを発表し、生徒に物語を比較してもらいます。

応用

学習者は、ロールプレイ、作文など他の表現手段を使って、ストーリーにない部分を追加できます。

評価・振り返り

評価と反映のアイデアは、ツールキットの後半にあります。





映画・動画アクティビティ：

字幕

学習目標

このアクティビティは、創造性と深い思考をサポートすることを目的としています。生徒は、責任ある持続可能な生活を反映した音声を消した動画クリップに字幕を付けます。

必要な教材と準備

- …… 数分の動画クリップ、または責任ある持続可能な生活を反映した動画のクリップ。適切な動画はPERLのウェブサイト、またはYouTubeなどの動画共有サイトで見つけることができます。
- …… 動画クリップを再生するAV機器

アクティビティの手順

- 1 教師は、責任ある持続可能な生活を反映した短い動画を、音量を消して生徒に見せます。視聴中にコメントや話し合いはしません。生徒は動画を見ながら意味を推測・解釈・想像します。
- 2 生徒はペアになって音声を消した動画のクリップに字幕をつけます。このプロセスをサポートするために、教師はもう一度サイレント動画クリップを再生します。今回は20秒ずつかそれ以下を再生します。20秒ごとに教師は動画クリップを一時停止して、今見た場面に対して字幕を書くように生徒を促します。
- 3 一通り済んだら、教師は一時停止せずに音声を消した動画を通してもう一度見せます。
- 4 各ペアがメモを整理して字幕を完成させるため、さらに5分間与えます。
- 5 教師は、音声を消した動画クリップを再生しながら、各ペアに字幕を読んでもらいます。
- 6 アクティビティの最後に教師は、音量をオンにして元の動画クリップを再生します。その後、字幕と動画で紹介されているアイデアの類似点と相違点についてディスカッションをします。

評価・振り返り

評価と振り返りのアイデアは、ツールキットの後半にあります。



メディアコンテスト・アクティビティ： 撮影、作文、スナップ

学習目標

このアクティビティは、責任ある持続可能な生活のテーマを探求し、対応するために、さまざまなメディアを積極的かつクリエイティブに活用する動機付けを目的としています。コンテストガイドラインを幅広く設定することで、生徒のさまざまな学習スタイルや興味関心をサポートし、多様なアプローチが可能になります。また、特定の主題やコンテキストでの応用のために、生徒がメディアを制作することを奨励する手段でもあります。

必要な教材と準備

…… コンテストの概要を作成します。コンテストの概要では、次のような項目についてガイドラインを決めます：

- a コンテストのテーマ
- b 指定するメディアタイプ(動画クリップ、ポスター、キャプション付きの写真、記事、エッセイなど) 提出の形式(画質・動画容量など)についても指示しましょう；以下を参照してください。
- c コンテストのルール、審査基準、提出の手順、締め切りなど。
- d コンテストの賞品(賞状、ニュースレターやウェブサイトなどへの掲載)。

…… コンテストのチラシ・応募用紙を作成し、審査パネルを編成します。

アクティビティの手順

- 1 教師はコンテストを発表し、簡単な説明や応募の詳細などを生徒に提示します。
- 2 生徒がアイデアを考え、考えられるアプローチについてクラスで話し合うための時間を割り当ててもいいでしょう。個人またはチームで応募するオプションも可能です。
- 3 教師は、割り当てられた時間で生徒・チームを個別に指導し、応募に関してアドバイスとサポートをします。
- 4 応募作品を選考・審査します。
- 5 小さな授賞式を行ってもいいでしょう。コンテストのすべての応募作品または最終選考に残った作品を掲示、上映、展示することができます。個々の生徒に、コンテストの応募についてプレゼンするよう勧めることもできます。評価の高い作品には賞が授与されます。

推奨されるメディアの応募様式：

…… 動画クリップ：	保存する動画クリップのフォーマットと長さ(最短・最長)を指示します(例：QuickTime.MOV、Windows.AVI、またはHD解像度の.MPGファイル；1920x1080(1080p)または1280x720)。
…… 写真：	必要な画質を指示します(例：デジタルJPEG形式、10メガバイト以下、最低1600ピクセルまたは300dpiの最小解像度など)。
…… エッセイ・記事：	ワード数、適切なフォント、および参考文献形式を指示します。

評価・振り返り

評価と振り返りのアイデアは、ツールキットの後半にあります。

資料

「PERLメディアコンテストのチラシ」と、2014年メディアコンテストの入賞作品(写真カテゴリー)のサンプルは次のページにあります。「責任ある持続可能な生活」をサポートするために生徒と一緒に写真を活用する導入アクティブメソッドのアイデアについては、新しいPERLウェブサイト「画像と教材のツールキット1」を参照してください。



PERLメディアコンテスト 2014年

責任ある新しい生き方！
何を換えられるでしょうか？



PERLは、コンテストのテーマ「責任ある新しい生き方！何を換えられるでしょうか？」に関連する動画、写真、雑誌・記事を作成することを奨励しています。

3つのコンテストカテゴリーは次のとおりです：

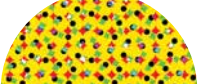
1. 動画撮影：最大60秒、トーク・会話無し
2. 作文 雑誌・記事：ワード形式、英語で最大1200ワードまで
3. スナップ写真：デジタルJPEG形式、10メガバイト以下、1600ピクセル以上、または300dpi以上の解像度

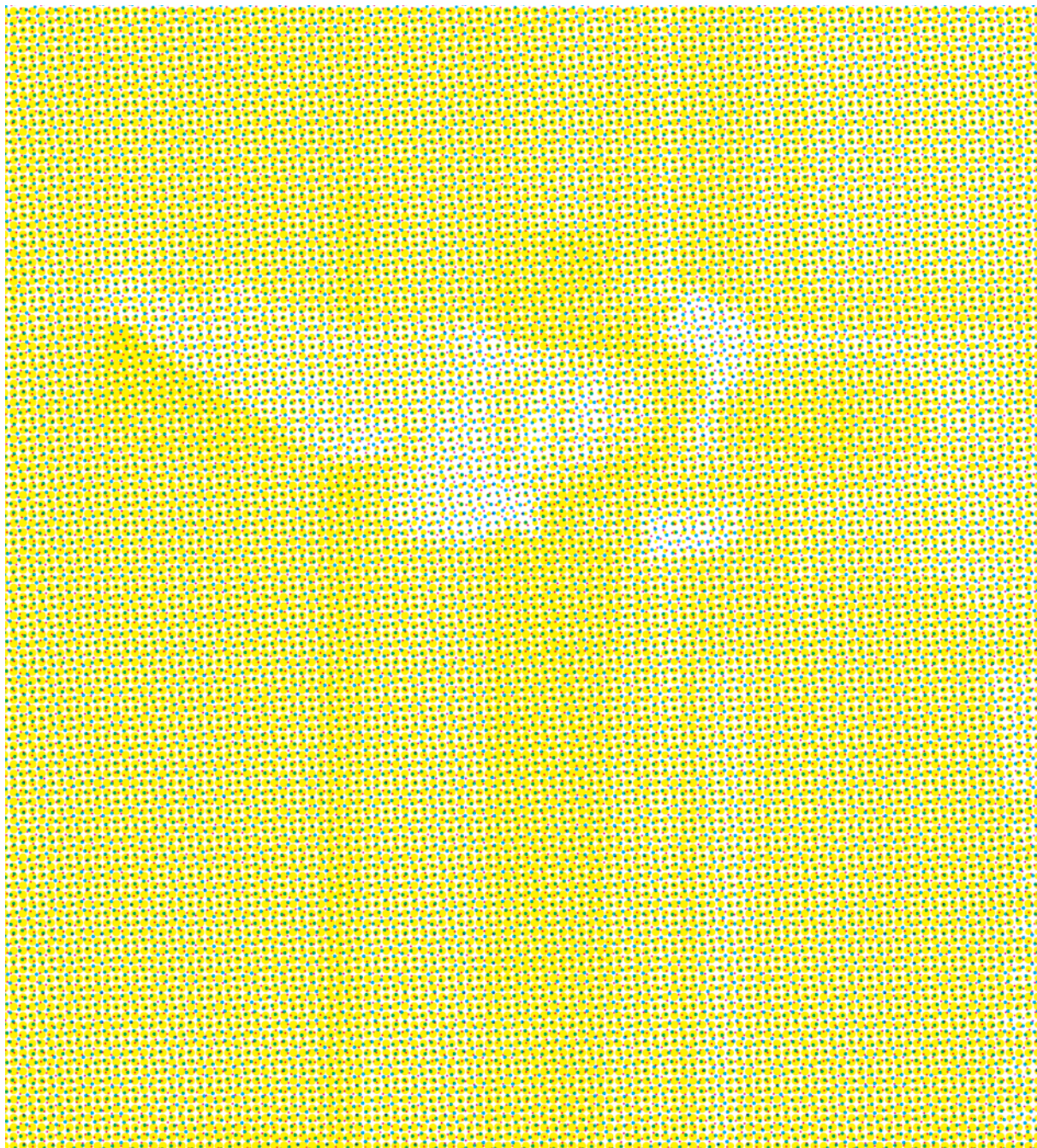
コンテストは世界中の学生（中学生以上から大学生まで）が応募できます。

応募は2014年9月1日から受け付け開始、締め切りは2015年1月10日深夜（中央ヨーロッパ時間）です。

コンテストのルール、応募用紙、賞品などの詳細については、www.perlprojects.orgをご覧ください。



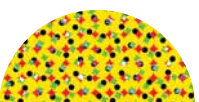


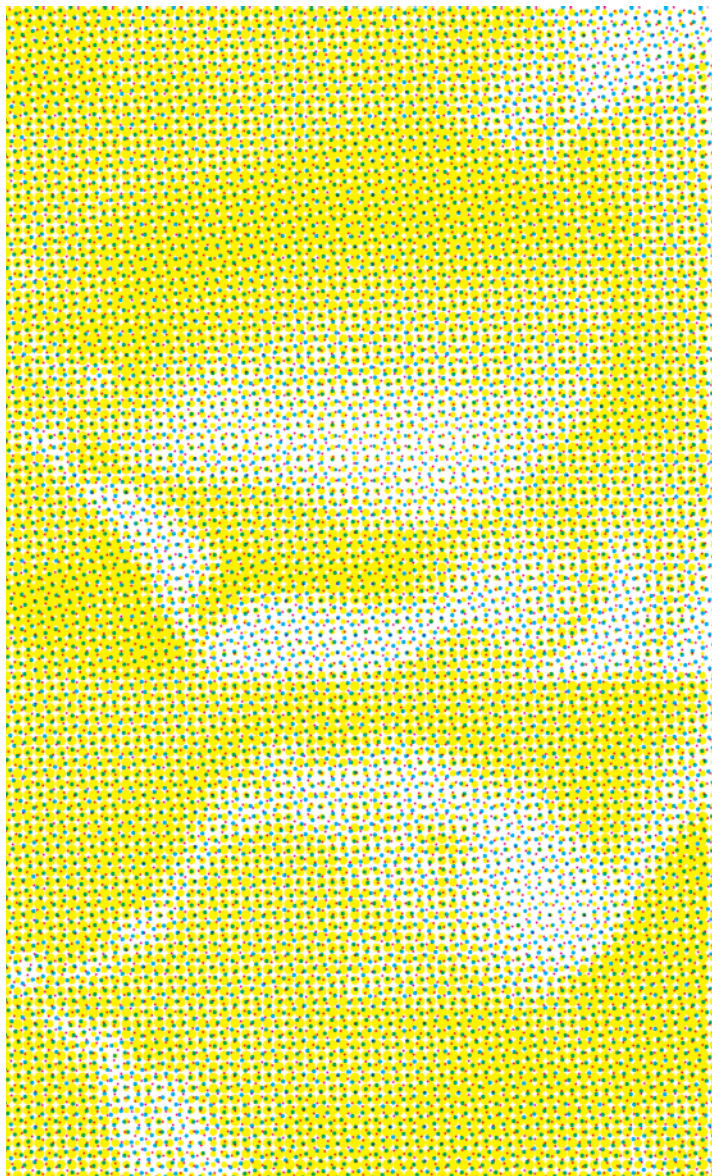


PERL2014年コンテスト	1位
写真撮影	マリー・クリステル・アクサラン
所属	フィリピン・ケソンシティ・ミリアムカレッジ
撮影場所の詳細	フィリピン、マリキナ市の住宅街
写真のキャプション	「調べる」

撮影者による写真の解説と責任ある持続的生活との関連性

「写真は、自分の携帯や端末に取りつかれた人たちが顔を上げるのを忘れ、周りの人の暮らしや、本当の感情、本当の行動、本当の表情に気がつかない様子を表しています。あなたの周りには話しかけられる人がたくさんいます。さあ顔を上げてください。」





PERL2014年コンテスト

2位

写真撮影

ガーブリー・レハラナ、タヒレ・モヘバティ

所属

カナダ、オンタリオ州ロンドン、ブレシア大学

撮影場所の詳細

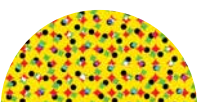
自宅タヒレの屋内ミニガーデン

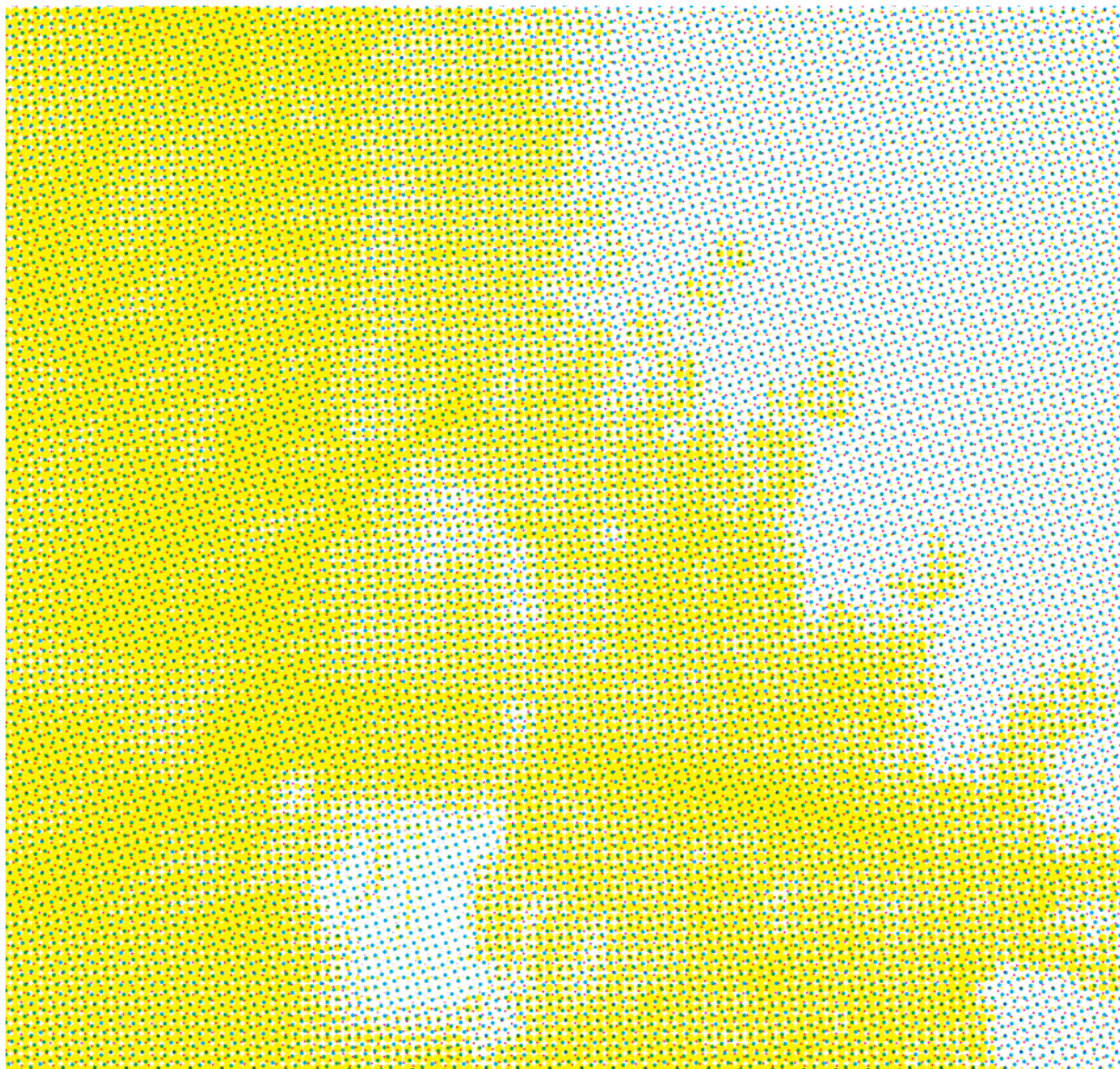
写真のキャプション

「ガーデニングで地球とつながる」

撮影者による写真の解説と責任ある持続的生活との関連性

「私たちの写真は、人と地球のつながりが全体的に失われてしまったこと、そして、ガーデニングのようなシンプルなことでつながりを取り戻し、地球とその住民を助けられるということを示しています。フードガーデニングはかつては生き残るための手段でしたが、社会が工業化され経済が繁栄するにつれて、より便利なものへとシフトしました。これにより、食品システムや食品の栽培方法や加工方法が、個人レベルで理解できなくなりました。フードガーデニングは、食料品店で食料を購入するよりも生物多様性を高め、炭素排出量を削減し、廃棄物を減らします。自分の農産物を育てることは手頃で健康な暮らしに貢献し、食糧不安を軽減します。フードガーデニングによって、健康的な環境だけではなく、健康的なコミュニティを作りだし、責任を持って生きることが出来ます。」





PERL2014年コンテスト

3位

写真撮影

ピアンカ・ラペナ、マリッサ・ラストリ、モリー・シュー

所属

カナダ、オンタリオ州ロンドン、ブレシア大学

撮影場所の詳細

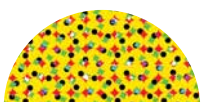
オンタリオ、ウィリス・ファミリー果樹園

写真のキャプション

**「一口ずつ、より健康的で持続可能な
世代を創造する！」**

撮影者による写真の解説と責任ある持続的生活との関連性

「この写真は、若者による地球への悪影響を最小限に抑えるため、持続可能な農業に若者を参加させることの重要性を訴えようとしています。親が子供たちを農業ツアーに参加させて、普段の食べ物と、それが栽培されている場所を結びつけることができます。子供たちは、地元の農家を支援することで、カーボンフットプリントと農薬の使用を減らすことができることを学ぶ必要があります。地元で買い物をすれば、家族は1ドル当たりの食料の量を最大化できます。季節の農産物が買えるので、栄養密度も高くなります。ファーマーズマーケットを訪れることは素晴らしいファミリーアクティビティで、子供たちが食事の準備を手伝う機会となるかもしれません。料理を学んだ子供たちは、自炊のできる大人になります。したがって、若者を通じて、新世代の健康的な食事に影響を与え始める機会があることは明らかです。」

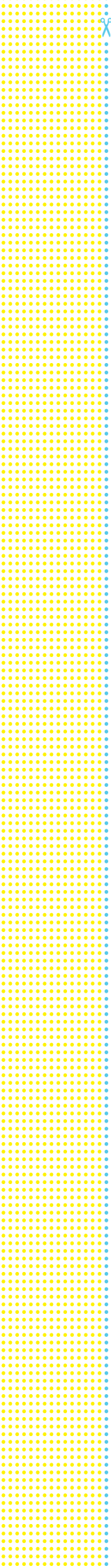
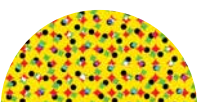
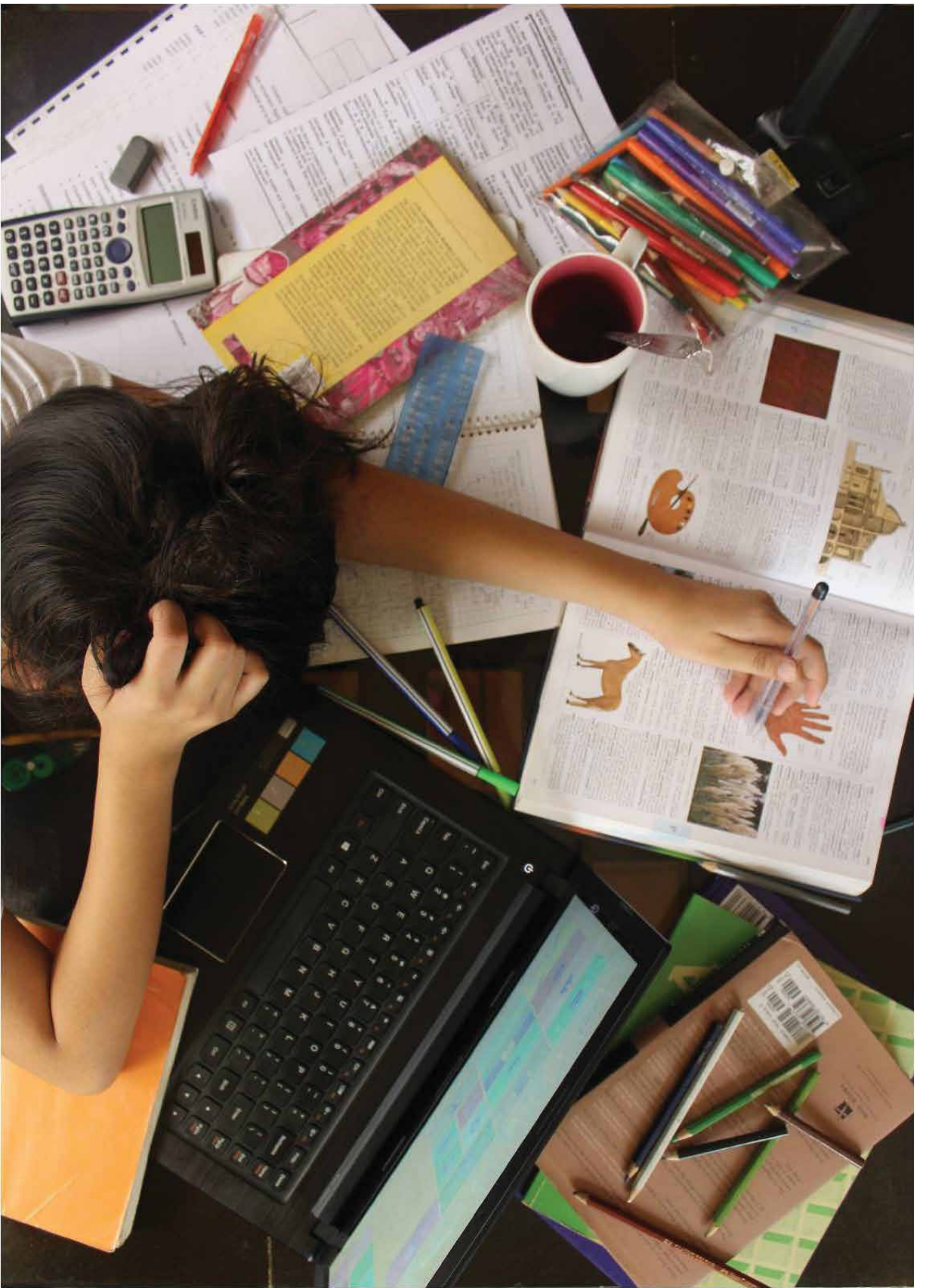


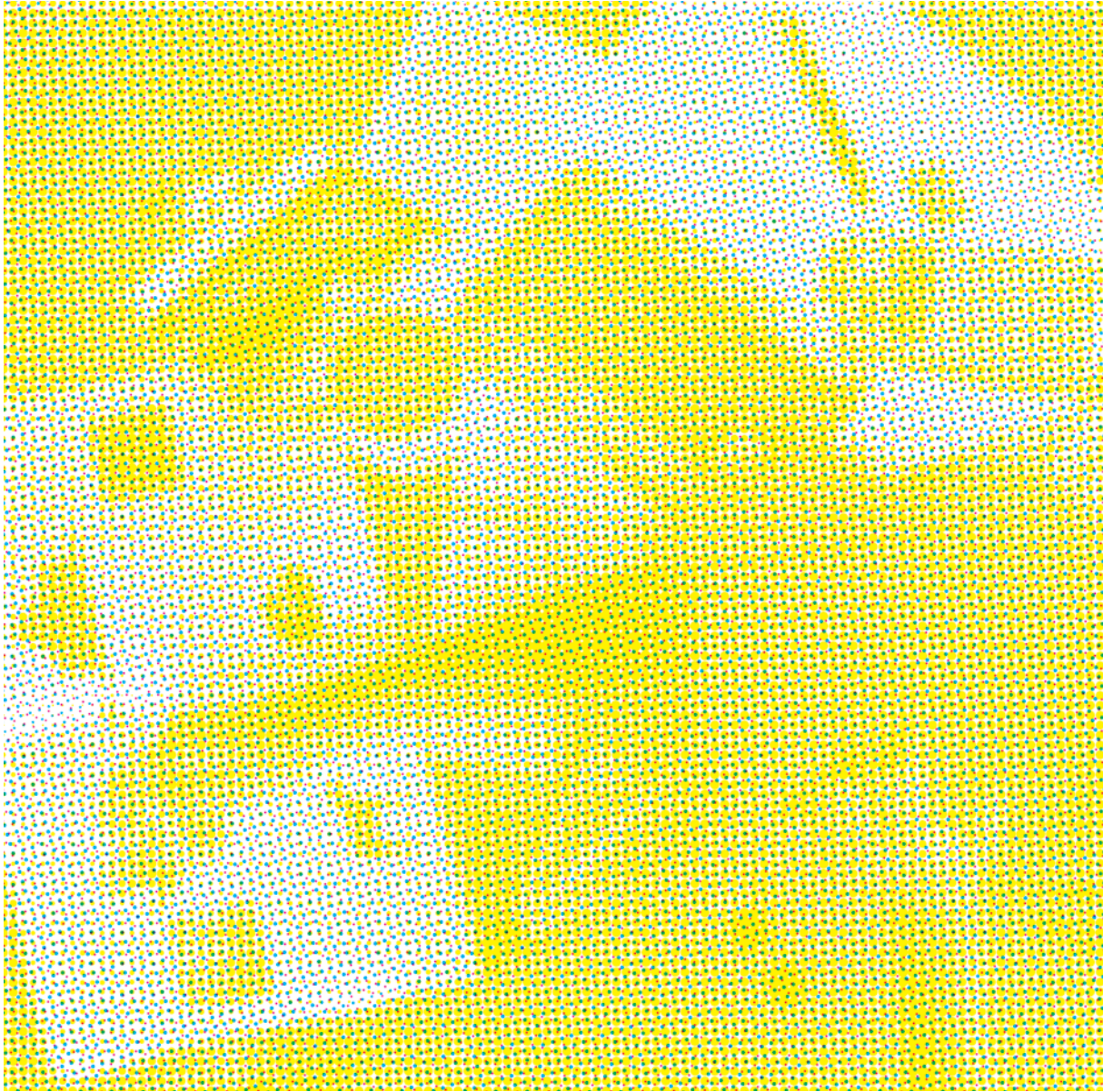


PERL2014年コンテスト	高評価
写真撮影	ポーリン・コロマ
所属	フィリピン・ケソンシティ・ミリアムカレッジ
撮影場所の詳細	キューバ・エクスポとソレア
写真のキャプション	「変化する視点」

撮影者による写真の解説と責任ある持続的生活との関連性

「私が紹介する写真は、平等性がどう浸透しているかについてです。平等性を認識し、維持するのに人ひとりが責任を負わなければなりません。」

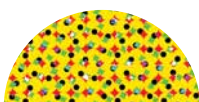


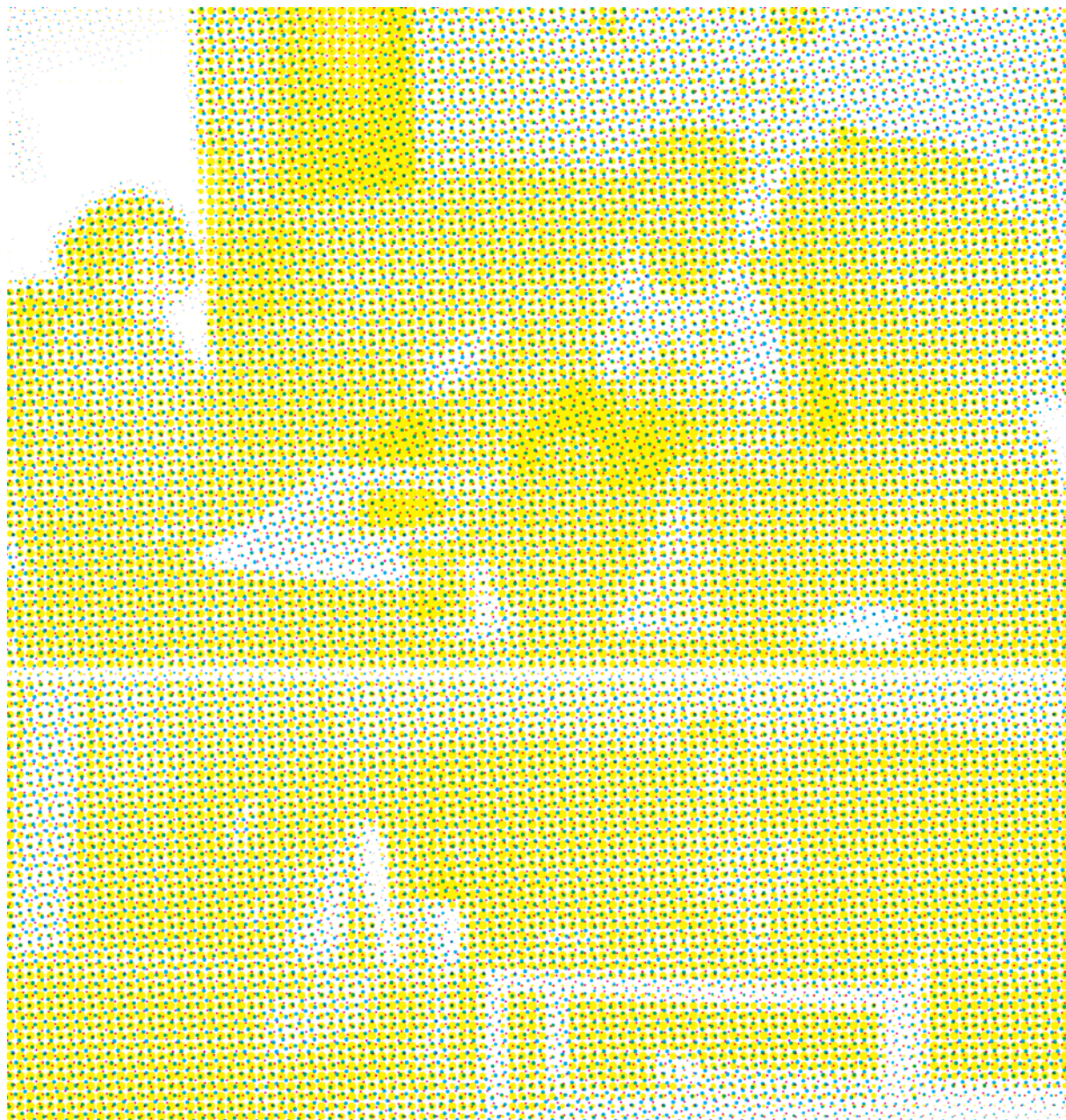


PERL2014年コンテスト	高評価
写真撮影	ポーラ・ネイラ
所属	フィリピン・ケソンシティ・ミリアムカレッジ
撮影場所の詳細	ケソンシティ
写真のキャプション	「最大級の詰め込み」

撮影者による写真の解説と責任ある持続的生活との関連性

「この写真は、生徒たちが短期間で多くの勉強をするのに苦労している様子を示しています。これは一般的に詰め込み学習と呼ばれます。詰め込み学習はほとんどすべての生徒が体験し、特にテクノロジーや他のデバイスに時間を費やす今日では特に頻繁に起こります。一般的には、生徒が勉強を先延ばしにして、宿題や課題の締め切りが非常に近いことに気づき、最後に詰め込むという意味です。「責任ある新しい生き方!」のテーマに関連して行動をどのように変えることができますか?規則正しく生きるためには時間を大切にしなければならないと私は考えます。責任ある目標に沿った生活を送る最も簡単な方法の1つとして、自分の計画を整理する方法を知する必要があります。」

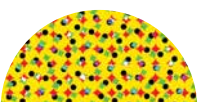




PERL2014年コンテスト	高評価
写真撮影	ラニーン・ケンサラ、チャンドリカ・マンジュナ、ノーラナル・サイド
所属	カナダ・オンタリオ・ロンドン・ブレスリア大学カレッジ
撮影場所の詳細	グループメンバーのアパートで
写真のキャプション	「昔と今：家族のつながりを取り戻す」

撮影者による写真の解説と責任ある持続的生活との関連性

「昔と今では家族の形態が大きく違ってきます。これは、昔と今を白黒で並べて示しています。この写真の目的は、家族がお互いの責任を強化するために何ができるかについての会話を刺激することです。今の写真を白黒にしたのは、育成と相互作用がないがしろにされている環境を表すためです。PERLなどイニシアチブの助けを借りて過去を振り返ることで、個人はより健全な家族関係に戻ることができます。」





PERL2014年コンテスト	高評価
写真撮影	ロバート・トーマス、リア・ジータン
所属	カナダ・オンタリオ・ロンドン・ブレシア大学カレッジ
撮影場所の詳細	オンタリオ・ロンドン・プラウドフットコミュニティガーデンの一角
写真のキャプション	「アーバン・コミュニティガーデニング」

撮影者による写真の解説と責任ある持続的生活との関連性

「この写真は、コミュニティガーデニングの側面に焦点をあてています。この主題を選んだのは、コミュニティガーデニングが、食料安全保障の強化、地域および地元の食糧システムの構築、コミュニティメンバーの社会的包括の強化を通じて、コミュニティに肯定的利益をもたらすことができるからです。地域の食糧システムを強化することで、インフラへの負担を軽減し、食料生産者を支援して、コミュニティにおける食物輸入の依存度を下げることができます。食糧不安に苦しんでいる人は、コミュニティガーデニングを通じて食糧へのアクセスがよくなり、手に入りにくかった食糧を生産できます。これらの効果で、参加するコミュニティの持続可能性を改善し、幸福度を高めることができます。」

評価・振り返り

各アクティビティの終わりに生徒と教師は、行ったアクティビティを通じた学習と経験を評価し、熟考することが奨励されます。これを行うには多くの方法があり、すべてPERLツールキットに記載してあります。ここにいくつかアイデアを挙げましょう：

アクティビティ1：生徒と教師への内省的質問

生徒：

アクティビティの後で、生徒に次の項目の1つ以上について話し合い考えてもらいます：

- …… このアクティビティや経験から、何か新しいことを学びましたか？
- …… アクティビティをしなかったらどうでしたか？アクティビティの結果の知識を得られなかったら、どうでしたか？
- …… アクティビティのテーマは他のテーマに関連がありましたか？アクティビティで学んだ知識を、他の科目や家庭、職場、コミュニティの中でどのように活用できますか？
- …… もっと知りたいことは何ですか？
- …… アクティビティは、クリティカルな思考をどのように発展させましたか？
- …… このアクティビティは、他人の世界や視点の認識を高めるのに役立ちましたか？

教師：

教師は次のことを振り返ります：

- …… 学習目標は達成されましたか？アクティビティの結果は生徒が期待したものと異なっていましたか？
- …… アクティビティ中の生徒の役割は何でしたか？
- …… アクティビティ中に驚いたことはありますか？
- …… 生徒たちは集中していましたか？やる気はありましたか？学んでいましたか？質問はどうでしたか？分析していましたか？振り返りをしていましたか？想像力を使っていましたか？
- …… このアクティビティをもう一度行うとすると、どのような修正が考えられますか？
- …… このグループの生徒の学習プロセスの次の段階は何ですか？

アクティビティ2：テキストメッセージ

生徒たちに、アクティビティを振り返る短いテキストメッセージを書いていると想像してもらいます。テキストメッセージの文言は何でしょうか？

アクティビティ3：予測

学習者に2つの観点から未来について考えてもらいます。

- …… 今日学んだすべてが真実なら、未来はどのように見えるでしょうか？
- …… 今日学んだすべてが間違っているとしたら、未来はどうなるでしょうか？
- …… 両方をどのように比較しますか？

アクティビティ4：内省的つながり

選択した写真を床またはテーブルに置きます。写真はいろいろ用意し、必ずしもテーマに関連している必要はありません。

生徒たちにアクティビティを振り返ってもらい、学んだことと関係がある、または想起させる写真を1枚選んでもらいます。複数の生徒に写真や内省的つながりを共有するように勧めます。

アクティビティ5: 以前の思考と今の思考

アクティビティの後、生徒は口頭あるいは文章で、アクティビティの開始時と終了時の自分の考え方を比較します。前後の考え方の比較は、アクティビティ終了時に生徒の考えが変わったかどうか、どのように変わったかを調べるために活用できます。そして、生徒が考えていることを振り返り、より深く考えることを促進します。生徒は考えるという行為を通じて、知識を習得、修正、そして深めるプロセスに積極的に取り組むことができます。振り返りのプロセスはまた、さまざまな分野での理解や学習を促進します。(Keeley, 2008)

振り返り記録シートの例:

以前は こう思っていました、、、	しかし今 私は知っています、、、	だからこれから私は こうするつもりです、、、

Keeley, 2008年

アクティビティ6: 出発チケット

「出発チケット」または「終了チケット」は、生徒がセッションを振り返る良い方法で、教師に役立つフィードバックが得られます。

セッション終了の数分前に、生徒を「出発チケット」アクティビティに招待します。生徒はカードや付箋などに考えを書き、セッションの終わりに部屋を出るときに教師に渡します。

たとえば、生徒は教師から「出発チケット」で次のいずれかに取り組みます。

- 今日学んだ中で、1番重要なことは何ですか？
- 今日学んだ中で、これからも学び続けたいことは何ですか？
- 今日学んだ中で、まだ理解できていないことは何ですか？
- 今日のクラスで最も良かったことは何ですか？
- 今日のセッションについて、どのような質問が残っていますか？

BIBLIOGRAPHY

- Brigs, K.C. & Myers, I. B. (1997) Myers-Briggs Type Indicator. Palp Alto, CA: Davies-Black Publishing.
- Dunn, R., Dunn, K., & Price, G. E. (1987) Manual for the learning styles inventory (LSI). Laurence, KS: Price Systems
- Fleming, N.D. (1995) I'm different; not dumb. Modes of presentation (VARK) in the tertiary classroom, In Zelmer, A., (Ed.) Research and Development in Higher Education, Proceedings of the 1995 Annual Conference of the Higher Education and Research Development Society of Australasia (HERDSA), HERDSA, Volume 18, pp. 308 – 313.
- Gardner, H (1983) Frames of Mind. NY: Basic Books.
- Gardner, H. (2011) Frames of Mind. Third Edition. NY: Basic Books.
- Gardner, H. and Davis, K. (2013) The App Generation: How Today's Youth Navigate Identity, Intimacy, and Imagination in a Digital World. US: Yale University Press.
- Garnett, S. (2006) Using Brainpower in the Classroom, 5 steps to Accelerate Learning. NY: Routledge.
- Jolls, T. (2012) Media Literacy: The foundation for anywhere, anytime learning. <http://www.medialit.org/reading-room/unesco-international-conference-media-and-information-literacy> (7.1.2015)
- Keeley, P. (2008) Science Formative Assessment: 75 Practical strategies for linking assessment, instruction, and learning. Arlington, VA: NSTA Press & Corwin Press.
- Kolb, D. (1983) Experiential Learning – Experience as a Source of Learning and Development. Englewood Cliffs, NJ: Prentice Hall.
- PERL - (2015) <http://www.livingresponsibly.org/> (10.1.2015)
- Veneema, S., Gardner, H. (1996) Multimedia and multiple Intelligences. American Prospect, 7 (29): 69-75.
- UNESCO (2015) <http://www.unesco.org/new/en/education/themes/leading-the-international-agenda/education-for-sustainable-development/> (10.1.2015)
- TeacherVision (2015) <https://www.teachervision.com/intelligence/teaching-methods/2204.html> (7.1.2015)



STICK AN ENVELOPE HERE TO STORE THE CARDS.

本教材は、持続可能な開発のための教育（ESD）に関する国際的な議論をリードし、日本における消費者市民社会概念の導入に大きな影響を与えたPERL（前身はCCN: Consumer Citizenship Network）がコーディネートしているCCL（Centre for Collaborative Learning for Sustainable Development）によって作成された一連の学習教材シリーズの一つであり、オリジナル版をほぼ忠実に反映した日本語版である（マークや取得番号等については原本記載のままであり、日本で取得したものではない）。

本教材は科学研究費補助金基盤研究（B）課題番号21H00859によるプロジェクトの成果である。

※PERLおよびCCLの説明は、本文中に記載されている。

プロジェクトメンバー：

松葉口玲子（横浜国立大学）・柿野成美（法政大学大学院）

佐藤真久（東京都市大学／PERL国際理事）

渡部厚志・源氏田尚子・辰野美和（（公財）地球環境戦略研究機関）

庄司佳子・奥西麻衣子（（公財）消費者教育支援センター）

The Partnership for Education and Research about Responsible Living



PERLは、50か国以上140以上の機関の教育者と研究者のパートナーシップであり、市民が責任ある持続可能なライフスタイルを送ることができるように取り組んでいます。欧州のパートナーは、欧州委員会とのPERLの資金提供契約を通じて決定されます。アジア太平洋、ラテンアメリカ、アフリカ地域での活動を促進するために、PERLネットワークが設立されました。

PERLプロジェクトは、ノルウェーのヘドマーク大学カレッジにあるコアユニットによって運営されており、運営グループによって指導されています。

PERLのミッションは次のとおりです。

1. 個人がアクティブな市民としての自分の役割を認識し、より責任ある日常の選択を行うにする。
2. 政府、企業、学校に影響を与え、個人を教育し、より良いライフスタイルを選びやすく、魅力的にする。

PERLの詳細については、www.livingresponsibly.orgをご覧ください。